

平成 28 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

研究領域名	生物ナビゲーションのシステム科学
領域代表者	橋本 浩一（東北大学・情報科学研究科・教授）
研究期間	平成 28 年度～平成 32 年度
科学研究費補助金審査部会における所見	<p>本研究領域は、情報学、理工学、生態学、神経科学、数理科学など異なる分野の専門家が連携して生物ナビゲーションを最新の機器・技術の活用により総合的、体系的に研究しようとするものであり、新たな複合領域創成を目指す提案として妥当である。また、国際的にも独創的な研究を進めている複数の研究者が含まれており、発展性が期待できる。本研究領域による成果により、生物の集団行動を予測することで人や環境の調和を実現する指針になり、また自動車運転技術への応用などにつながることも期待され、社会が直面する問題解決に向けた成果の達成が目指されている。</p> <p>研究組織としては、多くの特色ある研究実績を有する研究者を集めた体制が構築されており、すでに複数の共同研究が開始されている。また、領域代表者は制御工学、ロボティクス分野で活発に活動しており、十分な実績とリーダーシップ及び人的ネットワークを有することから、マネジメント体制は整っていると判断される。さらに異分野融合のための方策など総括班活動の具体的な立案がなされ、国際コンペの開催など国際的な活動の向上にも努める内容となっている。</p> <p>一方で、異分野間のバランスのとれた推進計画は評価できるが、得られた成果の普遍的応用を展開するための具体的な研究の立案、公募研究を含めた研究領域全体における有機的連携やそのためのプラットフォームの構築も検討する必要がある。</p>